

地元産業界等と連携した実践的 PBL を含む授業科目等
授業科目：デジタルファブ리케이션Ⅲ

安田女子大学と日本航空株式会社との連携

－ 広島空港来訪者を迎える立体サインオブジェの展示－

i. 連携している地元産業界等の組織名称

日本航空株式会社（所管部署 広島支店）

ii. 当該授業等を実施する学部・学科

家政学部 造形デザイン学科

iii. 当該授業等を開講する目的

「デジタルファブ리케이션Ⅰ・Ⅱ」で修得したことを活かし、3Dプリンターやレーザーカッターなどのデジタル工作機械を活用し、本格的な3Dオブジェクトを制作する能力を養う。

「デジタルファブ리케이션Ⅲ」では、ものづくりのスキルの修得に加え、社会とのつながりを通じた学びの深化を目指す。

iv. 当該授業等の具体的な内容

3Dプリンターやレーザーカッターなどのデジタル工作機械を活用し、立体・平面パーツを組み合わせた、総合的な制作演習を行う。

この作品は日本航空株式会社（以下、JAL）との協力のもとに製作され、デザインの選抜はJAL実施。その後、JALと学生のミーティングを経て制作が進められる。学生はチーム単位でプロジェクトを推進し、最終的に完成した作品は広島空港の手荷物受取所のターミナルに1年間設置される。